

令和 7 年度

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 カンガルー療育支援室 世田谷ステーション

公表日 令和 8 年 3 月 9日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	0	支援室や個別面談室は、極力物は置かないようにし、利用児童が快適に過ごせるようにしている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	1	利用児童とスタッフが1対1を目標としている。ただし送迎等で職員の出入りがあり、1対1が難しい時間帯もある。	時折バタバタすることもあるが、おおむね適切だと思います
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	0	極力段差をなくし、快適に過ごせるような環境を設定している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	毎日の施設内清掃及び消毒を徹底し清潔感のある活動室であることを心掛けている。季節や活動内容に即した施設内装飾を心掛けている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	0	面談室は保護者面談時以外は、机、椅子は設置せず利用児童がいつでも休息できる環境に整えている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	0	午前中を中心に、話し合う時間を設けている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	今回4回目の実施。これまで実施したアンケート結果を基に施設として改善すべき事項をまとめ来年度の目標設定をする。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	定期的に打ち合わせを実施している。連絡事項は、業務ノートを活用し情報共有している。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2	現在、第三者評価は行っていないと伺ったため。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	2	月に1度、看護・療育・リハビリ・接遇等の研修を行っているが、もう少し頻回でも良いと意見もある。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0	ホームページに掲載。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0	児童発達支援管理責任者が原案を作成している。原案を基に個別支援会議の中で各職種から意見を出し合い課題等を分析し作成している。	
	13 児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0	個別支援計画作成前に、職員へお子様一人ひとりの性格、特性、環境などを付箋メモに書いてもらい、児童発達支援管理責任者以外の主観も反映できるようにしている。	
	14 児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	個別支援計画書完成後、職員へ周知している。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2	標準化されたアセスメントツールは用いていない。	ツールの使用はあまり実施できていない

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画には、児童発達支援ガイドライン及び放課後等デイサービスガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	ガイドラインに則り、具体的な支援内容を記載している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	児童指導員が中心になり立案しているが、最終的には利用児童一人ひとりの特性を十分考慮し、全職員が意見を出し合い立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	季節を感じられる工作活動を行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12	0	各日とも、時間単位のスケジュールを組み、療育内容を考えている。集団活動の中で5感を刺激するような支援や、利用児童個々の力を最大限に引き出すことができるような個別療育を考案作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	職朝を必ず行い、1日のスケジュール、支援内容、担当者について打ち合わせをしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	0	送迎戻りが遅く振り返り時間がないため翌日の朝に前日の振り返りから行うようにしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	朝の打ち合わせ時に、常勤職員中心に業務日誌の作成や、支援の検証及び改善点を話し合う場を設けている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0	年に2回保護者面談を設け、その後個別支援会議で評価、見直しを行っている。	
	24	※放課後等デイサービスのみ 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせることで支援を行っているか。	11	0	総則に則り組み合わせを行っている。	
25	※放課後等デイサービスのみ こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	児童のタイミングを待って言葉かけを行っている。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	児童発達管理責任者、看護師が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0	支援者会議等に参加している。	
	28	※児童発達支援のみ 併用利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	1	併用先事業所へは電話連絡等で情報共有をしている。	
	29	※児童発達支援のみ 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	就学後に利用予定のある利用児童は、必ず就学前に利用していた施設への訪問を実施し、情報共有と相互理解に努めている。	
	30	※児童発達支援のみ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	2	実施していない。	
	31	※放課後等デイサービスのみ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	0	学校主催の関係者連絡会への参加から連携を取っている。毎月の学校便り、年間行事予定から下校時間等の確認をしている。	
	32	※放課後等デイサービスのみ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	0	交流する機会を設けていない。	
33	※放課後等デイサービスのみ 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	今年度は対象者はいたが実施していない。		

	34	※放課後等デイサービスのみ 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	8	1	実施していない。	
	35	※放課後等デイサービスのみ (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	実施していない。	
	36	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	1	実施していない。	
	37	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	連絡帳、送迎時を中心に行っている。	
	38	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	1	実施していない。	
保 護 者 へ の 説 明 等	39	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約時に行っている。支援の内容については、連絡帳や送迎時、年に2回の面談時に行っている。	
	40	児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	年2回の面談時に意向確認等を行っている。	
	41	「児童発達支援計画」及び「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	0	見直し後に必ず児童発達支援管理責任者より直接保護者様へご説明をし、同意を得ている。	
	42	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	それぞれ看護師が家族との関わりの中でしっかり実施できているように感じます。	
	43	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2	実施していない。	
	44	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	苦情や要望があった際は、職員間で情報共有している。また迅速な対応を心掛けている。苦情対応に備えたマニュアルも整えている。	
	45	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	1	2カ月に1回機関紙を発行し、活動予定等を伝えている。不定期だがインスタグラムにて活動報告を行っている。	
	46	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	個人情報には十分に注意している。個人情報記載されている配布物はダブルチェックを必ず行っている。個人情報漏洩防止マニュアルを策定している。	
非 常 時	47	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	実施している。	
	48	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	実施していない。	
	49	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	研修の機会を設けてくれている	
	50	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0	業務継続計画を策定している。マニュアルの読み合わせは年に2回、訓練は毎月実施している。	
	51	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	0	利用開始前に、お薬手帳の提出及び予防接種の記録の提出を依頼している。てんかん発作があるお子様は個々に対応マニュアルを作成している。	
52	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	医師の指示書、保護者様にアレルギーの有無の確認を徹底している。		
53	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	安全計画に記載されている事項に基づき訓練及び研修を実施している。		

等 の 対 応	54	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0	2カ月に1回発行している機関紙を通して保護者様へは周知している。	
	55	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	ヒヤリハット、インシデントを作成し、事業所内で共有している。	
	56	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	見守り防犯カメラの設置、年2回の研修を実施している。	
	57	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画及び放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0	身体拘束マニュアル、身体拘束適正化のための指針は直接職員全員周知をしている。安全面の観点から緊急やむを得ず行う場合は、職員全員で拘束の必要性等を十分話し合い、保護者の同意、個別支援計画への記載を経て実施する。	

※各項目未記入 入職したばかりでわからない あるいは 分からない